

Elazzio

SEAT COVER



HINO

DUTRO

TOYOTA

DYNA

TOYOACE

専用シートカバー取付説明書

4011/4012/4032

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…>03-04

シートカバー装着前の注意事項

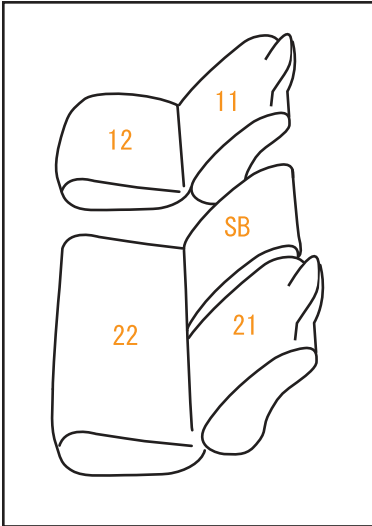
…>05-17

シートカバーの装着方法

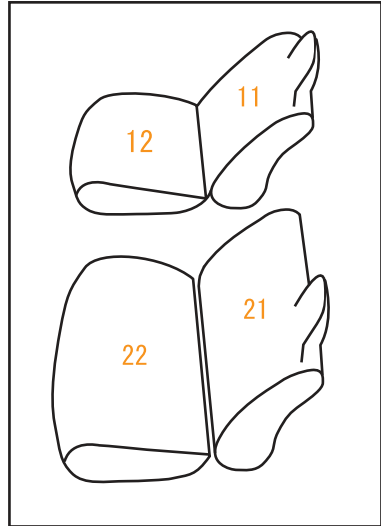
…>18-19

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



助手席センター席分割型シート車



助手席センター席一体型シート車

取付必要工具



①



②



③

- ① プラスドライバー
- ② クラッツィオ 専用ヘラ (付属)
- ③ ソケットレンチ (12mm) ※エクステンションバーは必要に応じてご用意ください

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

運転席座面の装着方法



- 1** シートのラインに合わせて、カバーの位置決めをします。



- 4** ヘラ等を使用し、外側面の生地をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。
※隙間は非常に狭い為、生地を破らないように注意して下さい。



- 2** カバーをシート全体にかぶせます。ベルトに付いた生地を、背もたれと座面の隙間に入れ込みます。
※背もたれの角度を調節して入れ込みやすい角度で作業を行って下さい。



- 5** 生地から出ているヒモは、シートレールの隙間に沿わせながら、座面後ろに引き出します。



- 3** 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出し、シートに引っ掛けるようにしてかぶせます。



- 6** 引き出したヒモは、図のようにシートとシートレールの隙間に引っ掛けます。



- 7** 内側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。



- 8** 生地から出ているヒモは、シートの後ろ側へ通します。



- 9** シートの後ろ側で、左右のヒモ同士を結び固定します。
※ヒモの結び方は、7ページを参照して下さい。



- 10** 3番で引き出した生地についているベルトを、座面裏を通して前側に引き出します。引き出したベルトと、カバー前側に付いているバックルを固定します。ベルトの固定方法は、11番を参照して下さい。



- 11** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意下さい。

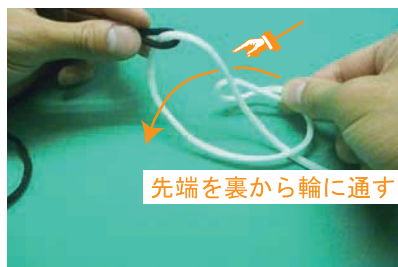


- 12** カバーのラインを整えて、運転席座面の完成です。

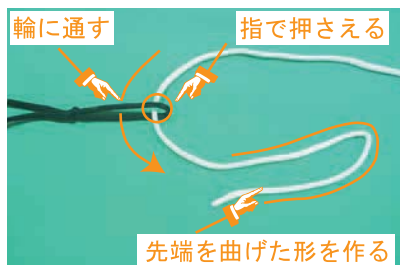
ヒモの結び方



- 1 ヒモの結び方です。片方のヒモを図のように輪状に結びます。※図はわかりやすいように、色の違うヒモを使用しています。



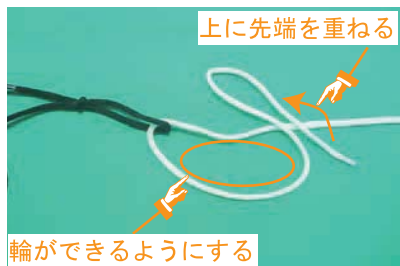
- 4 輪に、重ねた先端を裏から通します。



- 2 輪に、もう片方のヒモを通し引っ張ります。ヒモが締まっている状態のまま、輪にヒモが通っている箇所を指で押さえます。この後の工程は押さえながら行って下さい。また、通したヒモの先端を図のような形にします。



- 5 通した後、カバーから出ている方のヒモを引っ張ります。逆のヒモを引っ張ると、ヒモが抜けてしまうため注意して下さい。



- 3 曲げた先端を通してきたヒモの上に重ねます。重ねると図のような輪状の形になります。



- 6 引っ張ると図のような形になり完成です。

Step 2

運転席背もたれの装着方法



- 1 カバーのファスナーを開き、半分ほど裏返した状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端をしっかりと入れ込むようにして下さい。



- 2 カバーをシート全体にかぶせます。この際、背もたれにランバーサポート用レバーがある車は、カバーに穴開け加工を施し、穴からレバーを取り出す必要があります。加工方法は17ページを参照して下さい。



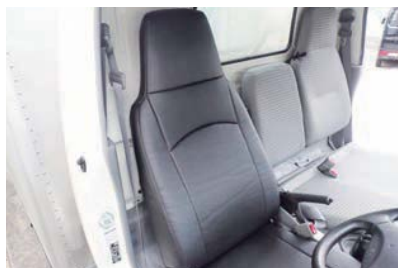
- 3 カバー外側面のファスナーを生地同士を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーの先端部分は、カバーの内側へ入れ込みます。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出し、生地に付いているマジックテープを、背もたれ背面のマジックテープと固定します。



- 6 カバーのラインを整えて、運転席背もたれの完成です。

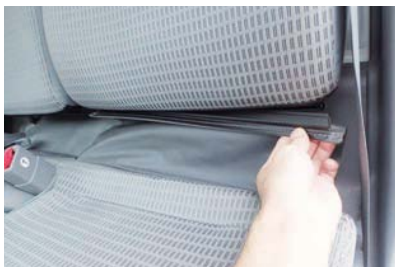
Step 3

助手席座面の装着方法

図は、助手席センター席分割型シートで説明していますが、一体型シートも一部形状が異なりますが同様に装着します。



- 1** シートの前側に付いているプラスチックカバーを、ヘラ等を使用して外します。
※詳しい位置は2番参照



- 4** 助手席と中央席の背もたれ下部に付いている生地を取り外します。
一体型シートの場合も同様にします。
※外した生地は、カバー装着時に内側へ入れ込む為、元に戻しません。



- 2** 図の○位置のボルトを外します。
※1番のプラスチックカバーは、図の左側のボルト位置にあります。



- 5** 図の○位置のボルトを3番と同様に外します。
※図の矢印位置は6番で説明します。



- 3** ソケットレンチ等を使用し、ボルトを外します。(ソケット12mm)



- 6** 5番の矢印位置にカバーが付いている車は、カバーの固定を外します。



- 7** 4本のボルトを取り外すと、シートが取り外せます。
4番で取り外した生地を、シート内側へ丸めておきます。



- 10** シートを裏返し、図のようにヒモとベルトを固定します。



- 8** シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。
この際、7番で丸めておいた生地を覆うようにして下さい。



- 11** シートを外した時と逆の手順で元に戻し、シートベルト部に生地を入れ込みます。
※カブラーが付いている車は、繋ぎ忘れにご注意下さい。



- 9** 2番で外した金属部分の下にヒモを通しておきます。



- 12** カバーのラインを整えて、助手席座面の完成です。
矢印部分の生地は、背もたれカバー装着後に固定します。

Step 4

助手席背もたれの装着方法

11～14ページは、助手席センター席分割型シートの説明になります。
一体型シートの説明は、15～16ページをご覧ください。



- 1** 始めに、プラスドライバーを使用し、背面に付いているゴムパーツを取り外します。



- 4** カバー前面下部の生地を、シートの隙間から後ろ側へ入れ込みます。



- 2** カバーをシート全体にかぶせます。



- 5** シートを倒し、カバー両側面のベルトを固定します。



- 3** シートの肩口にあるストラップを、カバーの加工穴から取り出します。



- 6** 両側面から出ているヒモを、4番で入れ込んだ生地が付いているベルトの輪に通します。



7 両側面のヒモをベルトに通すと、図のようになります。



10 カバーのラインを整えて、助手席背もたれの完成です。



8 ヒモ同士を結び留めます。



11 座面カバーに付いている生地と、背もたれカバー下部の生地に付いているマジックテープを固定します。



9 1番で外したゴムパーツのネジ穴と、カバーの加工穴の位置を合わせ、ゴムパーツを元に戻します。

Step 5

中央席背もたれの装着方法



- 1** 始めに、背面に付いているバックボードを取り外します。
プラスドライバーを使用し、○位置のネジ2箇所を外します。



- 2** バックボードを前側にスライドさせると、○位置に固定されているツメが外れ、バックボードが外れます。
矢印位置のリクライニングレバーにボードが引っ掛かる場合は、レバーの形状を確認しながら、引っ掛かりを外して下さい。



- 3** カバーをシート全体にかぶせ、下部の生地をシートの隙間から後ろ側へ入れ込みます。



- 4** シートを倒した状態で、入れ込んだ生地を両側面から引き出します。



- 5** シートのヒンジの間からも、入れ込んだ生地を引き出します。



- 6** 図の位置にヒモが干渉しないようにして下さい。



- 7** 両側面から出ているヒモの一方を5番で引き出した生地が付いているベルトの輪に通します。この際、ヒンジの手前にヒモが通るようにして下さい。



- 8** 7番で通したヒモと、もう一方のヒモを結び留めます。



- 9** 1番で外したネジ穴と、カバーの加工穴の位置を合わせます。



- 10** 取り外した時と逆の手順で、バックボードを元に戻します。



- 11** カバーのラインを整えて、中央席背もたれの完成です。座面カバーに付いている生地を、助手席背もたれと同様に、マジックテープで固定します。

Step 4

助手席背もたれの装着方法

助手席センター席一体型シートの説明になります。



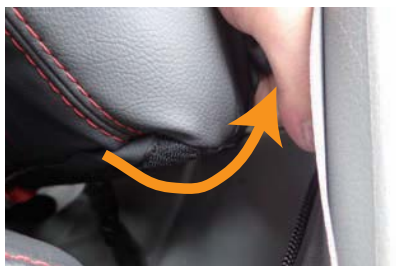
- 1** 始めに、プラスドライバーを使用し、背面左右に付いているゴムパーツ（2箇所）を取り外します。



- 4** カバーをシート全体にかぶせます。



- 2** カバーをシートにかぶせます。ヘッドレストの先端をしっかりと入れ込むようにして下さい。



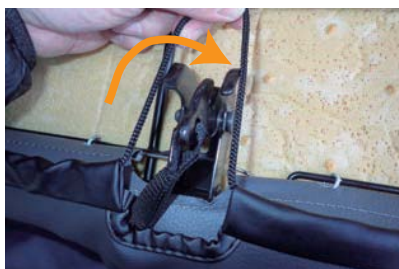
- 5** カバー前面下部の生地を、シートに引っ掛けるようにかぶせます。



- 3** シートの肩口にあるストラップを、カバーの加工穴から取り出します。



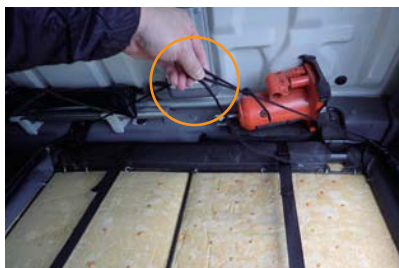
- 6** シートを倒し、カバー背面に付いているベルトを固定します。



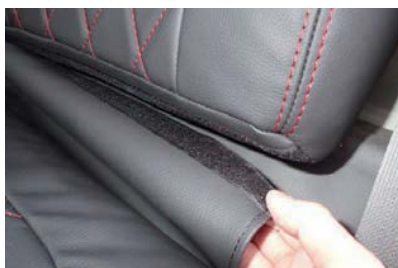
- 7** カバー両側面から出ているヒモを、シートの背面で結び留めます。
この際、シートを車体に固定する金具を交わすように、ヒモは金具の後ろ側を通して下さい。



- 10** カバーのラインを整えて、助手席背もたれの完成です。



- 8** ヒモ同士を結び留めます。



- 11** 座面カバーに付いている生地と、背もたれカバー下部の生地に付いているマジックテープを固定します。



- 9** 1番で外したゴムパーツのネジ穴と、カバーの加工穴の位置を合わせ、ゴムパーツを元に戻します。

ランバーサポートレバー用の穴開け加工



- 1 ランバーサポートレバーを覆うようにカバーをかぶせ、レバーの軸部分にあたる箇所のカバーに印を付けます。



- 4 レバーが取り出せた状態です。穴開け加工に関する説明は以上です。背もたれの取付は、8ページを参照して下さい。



- 2 印を中心として、レバーに隠れる大きさの穴をハサミ等を使用して、カバーに穴を開けます。
※シートを傷つけないように慎重に作業を行って下さい。



- 3 カバーに開けた穴を通して、レバーを抜き出します。

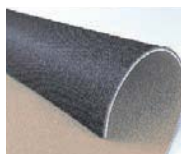


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラスエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができて変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816